

協和機電工業株式会社 CSR報告書

CSR REPORT 2022



私たちの技術は



人々の暮らしを支える。



About Us

トップメッセージ 『環境創造企業として』



環境創造企業とは、全ての人が平和と豊かさを享受できるようにすることを旨とする普遍的な行動をする企業。

当社は、社会インフラに必要な「水」「電気」を中心にお客様と共に常に新しい価値の提供に挑戦し続ける組織であることを目指しております。そのために、「より安全に」「より快適に」をモットーに社会環境の発展に貢献します。

そして、世の中に歓迎されることで、はじめて協和機電工業は、環境創造企業として認められると考えております。

代表取締役社長 **坂井 崇俊**

事業紹介



経営方針

社是『五つの誠実』



社会に誠実であれ

我々は企業を通して社会に貢献しなければならない。
社会に役立って初めて企業は存続する。

顧客に誠実であれ

顧客の意向をより深く理解し、その期待に十分応えることで仕事の成果をより高めることが出来る。
顧客なしに企業は存続せず、顧客に信頼される仕事は継続する。

技術・製品に誠実であれ

わが社は技術・技能を売る会社である。
技術力・技能力の向上は研究心と創造力から生み出せるものである。

協力会社・同業者・社員に誠実であれ

我々の作り出す製品・設備はいろいろな人たちの協力があって立派なものが完成する。

自己に誠実であれ

自分に正直であること。自分に素直に表現すること。
これが相手の信頼を得る。

戦略理念と事業展開方針

戦略理念

計画設計から施設運用管理までを行う水処理と電気エネルギーをコアとした環境プラントの企業グループとして、ビジネスモデルを創造&提案し、全国・海外に展開して環境創造企業グループ『KYOWA』を実現する。

事業展開方針

1. 協和機電工業(株)をコア・カンパニーとして、グループ各社はグループ戦略に沿って、事業展開を図る。
2. プラントメーカーとして飛躍するのに必要なビジネスモデル・新システム・新商品をグループを挙げて創造する。
3. 営業・設計・製造・施工・メンテナンス・アフターフォロー・管理のワンストップソリューションをグループの総力で市場に提供する。
4. グループ各社は地域と業務分野の特徴(差別性)を活かして、その事業領域で No.1 企業・オンリー 1 企業になる。
5. 海外事業を展開し、活力のある企業グループを築く。

私たちのミッション

「水」と「電気エネルギー」の分野で蓄積してきたコア技術を基盤として、社会環境の改善や省エネ社会の進展、生産設備の省力化、情報化社会実現などのために、協和機電グループが保有する研究開発からシステム設計・もの造り・施工・施設運営までの一貫したワンストップ型の問題解決力を、お客様に提供します。また、労務環境の改善により、モチベーションの高い企業風土を醸成し、社員及び関係各位の安定した生活の確保と社会の発展に貢献することをミッションとしています。

協和機電グループについて

協和機電グループは、協和機電工業をコアカンパニーとするグループ企業として専門分野に特化した関連会社を6社、海外拠点を2社設けています。



協和機電工業 各拠点



本社

本 社

〒852-8108
 長崎県長崎市川口町10番2号
 TEL (095) 848-7788
 FAX (095) 848-5305



時津事業所

時津事業所

〒851-2107
 長崎県西彼杵郡時津町久留里郷376-5
 TEL (095) 882-0088
 FAX (095) 881-2512



長崎三重事業所

長崎三重事業所

〒851-2211
 長崎県長崎市京泊2丁目8番20号
 TEL (095) 894-6100
 FAX (095) 894-6101

支 店

福岡支店・大阪支店・東京支店

営 業 所

【長崎県内】
 【長崎県外】

諫早・大村・松浦
 関東(茨城)・名古屋・広島・
 福岡・北九州・沖縄

調達方針

下記の方針に基づいて、国内・国外を問わず当社と取引先様と長期に渡る良きパートナー関係を築き、信頼関係と相互理解を大切にし、相互の繁栄・存続を目指します。

●人権ならびに労働安全衛生

全ての人々の基本的人権を尊重し、公正な雇用関係を維持発展させる。法規制を遵守すると共に、労働環境及び安全衛生の整備を行い、働きやすい職場環境づくりに努める。

●環境への配慮

限りある資源を大切にし、無駄な資源やエネルギーなどの排除を行う事で環境に配慮した調達活動を行う。

ーグリーン調達ー

環境負荷の少ない材料・部材の使用

(有害物質の削減、リサイクル材料、使用後にリサイクルしやすい材料等の使用)

製品の軽量化

(製品の小型化、製品の軽量化等)

使用段階における環境負荷低減

(省エネルギー化、温室効果ガスの削減等)

ライフタイムの最適化

(耐久性の向上、修理・保守の簡易化等)

●公正公平な取引

当社と取引先様は、経営規模の大小を問わず対等な立場で公正な取引を行う。贈賄、及び業務上の立場を利用した収賄、強要、横領等を行わない。

女性活躍推進・次世代育成支援

女性の能力がさらに発揮できる職場環境を整備するとともに、次世代を担う子どもたちの育成を支援することで仕事と家庭の両立（ワーク・ライフ・バランス）の推進に取り組んで参ります。



女性活躍推進法に基づく行動計画

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第8条に基づき、次のとおり一般事業主行動計画を策定する。

- ・採用した正社員労働者に占める女性の割合を18%以上にする。
- ・一人当たりの各月の平均残業時間を15%低減する。

次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画

- ・子どもの出生時における育児休暇の取得を促進する。
- ・小学校の始期に達するまでの子を持つ社員の短時間勤務制度を導入する。
- ・月2回程度の在宅勤務ができる制度を試行的に導入する。

SDGs 貢献へのコミットメント

協和機電工業は、SDGsに掲げられた目標達成に向け、環境に配慮した事業活動の推進と経営基盤を強化することで、持続可能な社会の実現に貢献します。



長崎県 SDGs 登録制度認定

長崎県で SDGs の登録制度が開始されたことを受け、協和機電工業は 令和4年3月31日に登録されました。

協和機電工業は「環境創造企業」として SDGs に掲げられた目標達成に向け、人と地球を大切にします。水処理と電気エネルギー及びメンテナンス分野の事業活動を通じ、環境価値、社会価値、経済価値を提供し続ける事で、持続可能な社会の実現に貢献いたします。

<SDGs 達成への重点的な取組及び指標>④

3側面④ (該当分野に〇)④	取組④	指標④	長崎県総合計画における④ 関連施策④
社会 経済 環境	地域貢献活動へ積極的に参加する。(2020年度実績: 10ヶ所の影響のためなし)④ (2019年度実績: 2回)④	毎年度2回以上地域貢献活動(ボランティア活動等)に参加する。④	3-1-1④ 地域活動を行う多様な主体が支えあう持続可能な地域づくりの推進④
社会 経済 環境	過度な長時間労働を防止し、ワークライフバランスの更なる向上④ (2020年度実績: 32.7h)④	年間平均時間外労働を毎年度-5%削減。④	1-1-1④ 将来を担う若者の就業支援と魅力的な職場づくりの促進④
社会 経済 環境	工場電力消費量を削減するために、数値管理を行い、削減活動を行う。(2020年度実績: 1,210,590kWh)④	2020年度比で、毎年度4%削減目標にし、削減活動を行う。④	3-3-5④ 脱炭素社会の実現を目指した快適なライフスタイルの普及④



SDGs に関わる活動・実績事例

「長崎ひまわりプロジェクト」へ食品等を寄付しました

「長崎ひまわりプロジェクト」が主催する、ひとり親家庭・生活急変家庭や留学生を対象とした食品の無料提供イベントのため、当社よりインスタント・レトルト食品や缶詰など約30品目を寄付いたしました。

※「長崎ひまわりプロジェクト」とは、県内の女性団体が連携協力し、地域の子どもと子育て家庭の親に声をかけ、励まし、支えることを目的とした活動です。



「エコキャップ運動」を推進しています

NPO 法人エコキャップ推進協会へ、ペットボトルのキャップの提供を行っております。このエコキャップ運動の当初の目的は、リサイクルの促進、CO₂の削減、売却益による発展途上国の医療支援の3つでしたが、リサイクルの過程で雇用創出を図れることが分かり、現在は、障がい者・高齢者雇用促進を加えた4つの目的の下、活動を継続しています。

「寄付型自動販売機」を設置しました

寄付型自動販売機を設置し、その売上の一部をウォーターエイドジャパンへの寄付としています。

※ウォーターエイドは、1981年にイギリスで設立され、約40年間にわたって、水・衛生分野に特化して活動してきた国際NGOです。同分野の専門性を活かし、各国の貧困層や取り残されがちな人々が清潔な水を利用できるよう、現地に最も適した解決策を実行しています。



電気自動車を導入しています

社有車としてEV車を導入し、異なる部署間で共有・利用することで車両稼働率を向上させるとともに、走行時のCO₂排出量削減に貢献しています。



交通安全運動に対する表彰を受けました

令和4年3月、長崎県時津警察署より、当社が参加していた地区の交通安全活動(左底交差点啓蒙活動)における感謝状の授与式が行われました。



水環境等に関する講義を行いました

令和4年12月、長崎大学主催の「リレー講座2022」において、当社の事業開発部の社員が、『世界の水環境と海水淡水化技術』というテーマで講義を行いました。

施工工事における無事故表彰を受けました

令和5年7月、東光電気工事株式会社様の安全大会において、ソニー長崎営繕工場の現場施工について無事故表彰を頂きました。



SDGs に関わる教育・周知活動

SDGsの周知のため、幹部社員から一般社員まで広く教育を行っております。脱炭素や環境負荷の低減に貢献する事業を行う企業として、一人一人が持続性のある社会実現のため問題にどう取り組むべきか、積極的に考える機会を設け、定期的を実施しています。毎年、新入社員に対しては、研修終了後に、「SDGsへの熱意」を宣言として募り、公開しています。



また、SDGsの社内浸透に向けた取組みの一環として、活動推進ポスターの社内公募を実施しています。社員及びそのご家族より、生物多様性の保護や食品ロスなど様々なテーマに応じた数々の作品が寄せられ、その中から投票で最優秀賞・優秀賞等を選び、表彰しています。



社会貢献活動

企業と地域社会、相互の調和を図り、社会貢献活動を積極的に推進することで、地域の皆様との交流を深めています。

愛護団体活動（地域清掃）



交通安全啓蒙活動



Environment

環境理念

協和機電工業は、社是の「五つの誠実」において掲げている「社会に誠実であれ、の理念の下、環境に配慮した事業活動を行うことにより社会に貢献します。



生物多様性の保全

廃棄物の適正管理

3 R の顧客提案

汚染の予防

協和機電工業は「環境創造企業」として、企業活動による環境負荷を低減し、

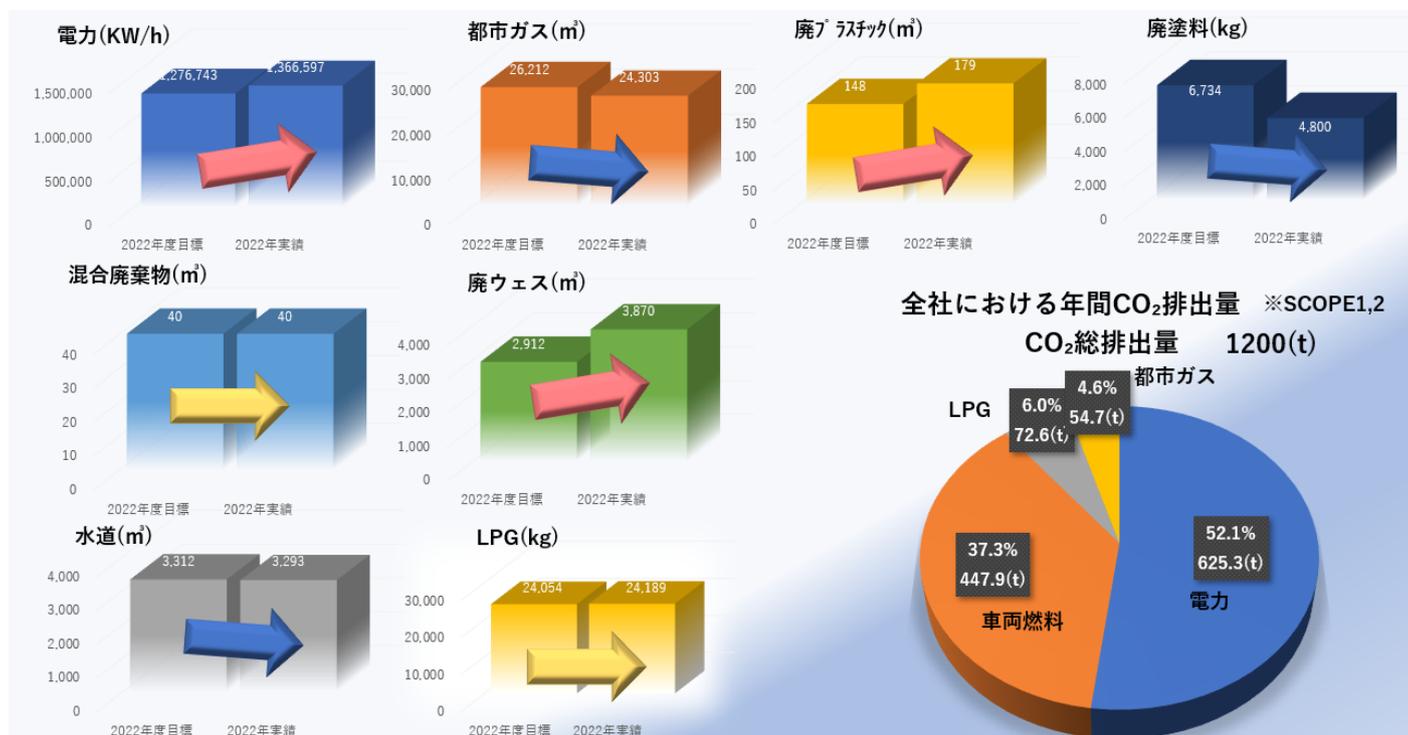
- ・ 汚染の予防を行い、生物多様性及び生態系の保全に取り組みます。
 - ・ 水処理と電気エネルギーの分野で、革新的な3Rを提案することでお客様の企業価値を高めます。
- 上記を継続的に行うことで社会に貢献いたします。

環境に配慮したものづくり Environmentally Friendly Manufacturing

PDCAサイクルによる環境改善



2022 年度主要環境実績数値



主要削減目標の達成状況

取組内容	指標	2022年度目標	2022年
顧客に対する省エネ・システム提案(電気使用量)	CO ₂ 排出量係数に直し、削減量	747(t/年)	726(t/年)
顧客に対する省エネ・システム提案(汚泥削減容量)	CO ₂ 排出量係数に直し、削減量	418(t/年)	591(t/年)
制御監視システムによる省エネ・システム提案受注	※提案件数CO ₂ の削減量(百万円)	150百万円	174百万円
軽量化による材料低減	SS・SUSの計画時よりの削減率(%) ※数値は、CO ₂ 削減量(t)	97 t	163 t
余剰材料の低減	SSの活用(%)	85.00%	96.50%
余剰材料の低減	SUSの活用(%)	79.00%	95.80%
廃塗料排出量の削減	排出金額(排出量)	5.4 t	3.2 t
制御ケーブル数量算出	CO ₂ kg	2.4 t	2.64t
ペーパーレス	全社使用枚数(CO ₂ 排出量)	2,902,272枚 14.86 t	2,719,553枚 13.92 t
グリーン購入	対応品購入率(%)	80%	77%

脱炭素社会の実現への挑戦

2030年

- パリ協定(気候変動抑制に関する多国間の国際的協定)を遵守いたします。
2030年までにGHG排出量26%削減(2013年比)

2050年

- 第二百三回国会における菅内閣総理大臣所信表明演説を支持いたします。
2050年までにカーボンニュートラルを目指す(温室効果ガス実質ゼロを目指す)



 協和機電工業株式会社

URL : <https://www.kyowa-kk.co.jp/>

発行 : ISO 推進室